

歴史 | 探訪

~文化財を巡る~ ⑱

豊岡の文化財を紹介します。皆さんの身近にある文化財を見ていきましょう。

《問合せ》文化振興課 ☎23-1160

「史跡名勝天然記念物(名勝1)」.....

名勝とは、庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳その他の名勝地の中で、芸術上また観賞上価値の高いものがあります。豊岡市では国指定1件、県指定2件、市指定10件の計13件が指定名勝になっていますが、庭園や海、滝などの名勝地が多くを占めています。

旧大岡寺庭園

日高町大岡寺

大岡山(標高664m)の9合目付近にあり、山の斜面を利用して作庭した池泉鑑賞式庭園です。明応4年(1495年)の焼失後、室町時代末期の本堂再建に併せて造られたとされており、江戸時代初期に改修されました。滝石組や出



島、岩島などで構成され、巨石と立石を多く使った力強く豪華な石組みは、見ごたえがあります。

切浜の「はさかり岩」

竹野町切浜

切浜から浜須井に向かう海岸道路の途中にあり、海中から突き出た2本の岩柱の間に、丸い岩が挟まって奇観となっています。これは、洞門の天井部が長い年月の間に崩れ落ちて引っ掛かり、さらに波に削られて今の形になったと考えられています。学術的価値も高く、山陰海岸ジオパークの見どころにもなっています。



宗鏡寺本堂庭園

出石町東條

沢庵寺として知られている宗鏡寺には2つの庭があり、このうち本堂書院の庭園が県指定になっています。入佐山の傾斜を利用して造られた池泉鑑賞式庭園です。滝石組を中心に池の形を鶴に、中島を亀に見立てています。



また池の南側には但馬国分尼寺から運ばれた礎石が据えられています。

観正寺の庭園

気比

文化4年(1807年)、岩崎清光によって造られたという記録が寺に大切に保管されています。築山式枯山水庭園で、裏山の斜面に大部分の石組みを配し、中心に枯滝の滝石組を組んでいます。

築山上部にあった茶室に行けるよう、両側から石段が延びています。



語句の解説

- ・池泉鑑賞式庭園…大きな池を中心にして周囲に園路を巡らせ、中島や橋、岩などを歩いて鑑賞する庭園様式
- ・滝石組…水を落とすように造られた石組み。何段も重ねることで複雑な水の流れをつ

くり出す。水を落とさず、石組みだけで表現するものもある。

- ・築山式枯山水庭園…人工的に作った山と、水を用いずに石や砂などで山水の風景を表現した庭園様式

発行/豊岡市
07961231111
市長室 FAX 24-1004
編集/政策調整部秘書広報課
FAX 24-2575

〒668-8666
兵庫県豊岡市中央町2番4号
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

(総合支所)
竹野 ☎47-1111
出石 ☎52-3111
城崎 ☎544232-0001
日高 ☎544232-1100
但東 ☎544232-1000